

兵庫県保険医協会歯科部会 12月歯科定例研究会のご案内

一からわかる「リグロス®」を用いた 歯周組織再生療法 ～作用機序と有効性を高める手技～

日時 12月8日(日)14時～17時

会員・無料

会場 兵庫県保険医協会会議室 (神戸フコク生命海岸通ビル5階)

講師 徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野 二宮 雅美 先生

定員 120人 (事前申込順)

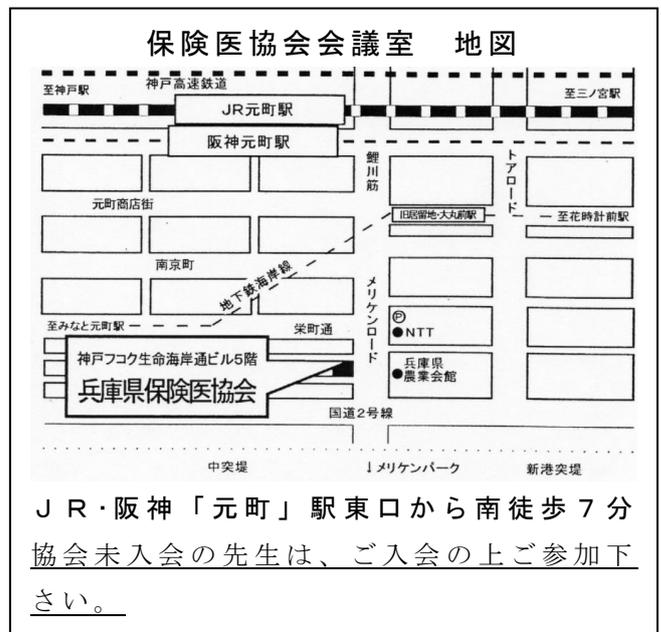
14:00 から 15 分間、科研製薬によるリグロス®購入手続きの説明会も開催します (eラーニング受講免除)

歯周治療は、スケーリング・ルートプレーニング質を除去することが基本である。しかし、原因除去療法のみでは、炎症の改善や歯周ポケットの減少がみられても、失われた歯周組織を再生させることは困難である。

線維芽細胞増殖因子(fibroblast growth factor : FGF)は、創傷治癒に働くタンパク質である。中でも FGF-2 は歯周幹細胞を有する歯根膜線維芽細胞の増殖を著明に促進するほか、血管内皮細胞、骨芽細胞など歯周組織を構成する複数の細胞群に作用することが確認されてきた。

さらに 2001 年から世界に先駆けて、日本で FGF-2 製剤を用いた歯周組織再生の臨床試験が行われ、FGF-2 投与により有意に歯槽骨を再生する効果があることが確認された。この結果から、2016 年 9 月に薬剤承認があり、同年 12 月に科研製薬から歯周組織再生剤「リグロス®歯科用液キット」として販売開始され、保険で歯周再生治療が受けられるようになった。

市販後約 3 年が経過し、リグロス®を使用した症例も多く報告されるようになった。本講演では、リグロス®の作用機序やこれまでに行った治療症例を通して、効果的に使っていただくための症例の選択や技術的なコツを示し、治験当時からの 15 年以上の長期症例についても情報を提供したいと考えている。【二宮記】



参加申込書

12月8日 歯科定例研究会に参加します。

(返信 FAX:078-393-1802 TEL078-393-1809)

地区 () 市区町 () 医院名 ()

電話 () FAX ()

参加者氏名 ()